

# 未来へ

十年後も

「今のまままどいころ」といえる町へ

自然の恵みに抱かれながら着実な歩みを刻んできた東彼杵町も、解決していくべき課題が多くあります。

問題をどう乗り越えていくのか、「一流の田舎」を目指して町民の結束が試されています。

技術の進歩や国内外の情勢の変化に目を見張り、大きな自然災害に傷つき心を痛めることもあった三十年の「平成」。都会ほどではないものの、東彼杵町もまた、町の姿やあり方を変えてきました。

新たに迎えた「令和」の世、私たちの暮らしはどうなっていくのでしょうか。次代を担う子どもたちへと希望のバトンを手渡せるように、決して平坦ではない道のりを力強く進んでいくための方策が練られています。

# 町将来を見据えた づくり

暮らしやすく、町民の多くが「ずっと今のままでいい」と感じている東彼杵町。これからも、町の魅力を保ちつづけることが、私たちの目指す将来像です。

## 今を未来へ

「平成」を振り返れば、穏やかな歩みが続けてきたかに思える東彼杵町も、新しいものが生まれ、古いものは形を変え、少しずつその姿を変化させてきたのがわかります。

長崎県の人や物の流れに革命的变化をもたらした平成二年（一九九〇）の長崎自動車道の開通を皮切りに、県営工業団地「東そのぎグリーンテクノパーク」が開設されて企業誘致が進んだ平成初期。

平成七年（一九九五）になると、ひさご塚古墳の復原が完了し、東彼杵町歴史民俗資料館と歴史公園「彼杵の荘」が整備されています。平成十三年（二〇〇一）には、道の駅「彼杵の荘」が開業、町の観光の玄関口として他地域からの人の流れも活発になりました。

同じ平成十三年には、文化ホール「グリーンハートホール」や教育センター、福祉関連施設を備えた東彼杵町総合会館が完成し、町民生活がより便利に充実したものとなりました。

その後も平成二十四年（二〇一二）、広域農道「大村湾グリーンロード」が全線開通し、現在は長崎新幹線の開業に向けて、嬉野と大村を結ぶルートの工事が急ピッチで進められています。

新しい時代を迎えた今、十年後、二十年後の将来を見据えた町政が期待されます。



## 大切にしたい、子どもたちの 輝く笑顔

次代の担い手である子どもたちは、町の希望であり、財産です。全国的な傾向である人口減少と少子高齢化の流れは、小さな町である私たちの東彼杵町において顕著に現れ、近年、三つの学校が統廃合となりました。

平成二十八年（二〇一六）三月末に東彼杵町立大楠小学校と音琴小学校が閉校、彼杵小学校へと統合されました。さらに平成三十一年（二〇一九）三月末には、東彼杵町立千綿中学校と彼杵中学校が統合し、四月より東彼杵中学校として新たな一歩を踏み出しています。

また、新元号移行を前にした平成三十一年（二〇一九）四月、旧音琴小学校の校舎にて、学校法人「ながさき東そのぎ子ども村小学校」が町外からも多くの児童を集めて開校するなど、新しい動きも始まっています。

恵まれた自然環境の中に伸び伸び育った「そのぎっ子」たちが、未来への原動力となってくれることでしょう。



旧音琴小学校

## 令和の空へ、羽ばたけ！ 東彼杵中学校が開校

昭和二十二年（一九四七）に創立された千綿中学校と彼杵中学校が七十二余年の歴史に幕を下ろし、平成三十一年（二〇一九）四月、二校が統合した「東彼杵中学校」として、新たなスタートを切りました。

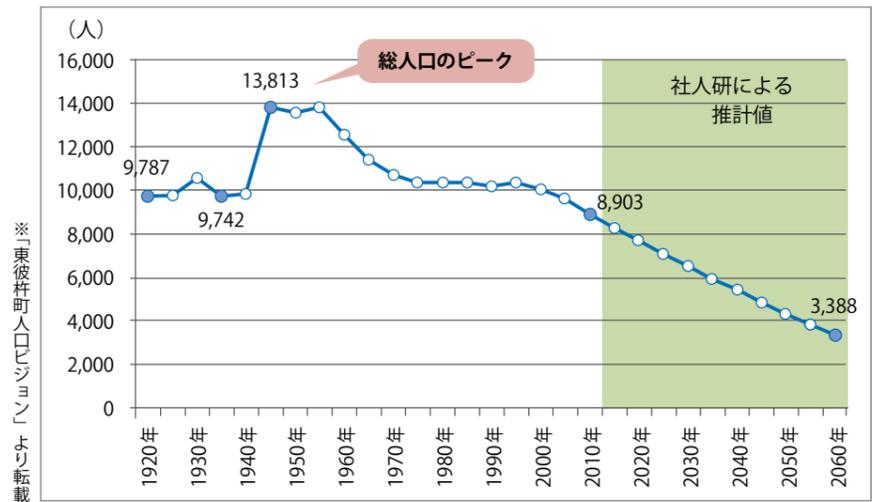
全校生徒一八八名と教職員、地域の人々が出席した開校記念式典では、新しい校歌や校旗が披露され、皆で門出を祝いました。

住民からのアイデアをもとに作られた、東彼杵中学校の校章は「誇り高く挑戦を続け、未来へと飛躍する東彼杵中学校」をコンセプトに、背景の頭文字「H」の上に、お茶の葉や花、羽ばたく鳥を配置したデザインです。

中庭には、生徒たちの手で開校記念のハナミズキが植えられました。しっかりと根を張りながら、東彼杵中学校のシンボルとして、末長く生徒たちの成長を見守ってくれるでしょう。



【総人口の推移（東彼杵町）】



出典：(1920年～2010年)「国勢調査(各年10月1日)」総務省  
(2015年～2060年)「日本の将来推計人口(2012年1月推計)」国立社会保障・人口問題研究所(略称：社人研)

## 東彼杵町の現況

東彼杵町の人口は、大正九年(一九二〇)以降、一万人程度で推移していましたが、戦時中に近隣に軍事工場ができたこともあり、一万四千人近くまで増加。しかし高度経済成長期には都市部への人口流出が起こり、再び一万人で推移するように。平成十二年(二〇〇〇)以降は一貫して減少が続き、今後も減少が予想されます。人口減少とともに、急速に進む少子高齢化も危惧されています。

## 人口減少を抑制する施策

「誰もが住みたくなる町へ」

日本全体の人口が減少している中に、東彼杵町では、平成三十年度末にはとうとう人口八千人を割る事態となっています。急激な人口減少と少子高齢化は、地域全体の活力低下につながる深刻な問題です。町では、定住促進等の取り組みや生活環境の整備・企業誘致などを進め、若者を始め誰もが住みたくなる町を目指し、人口減少の抑制に努めています。同時に、定住はしていないものの、通勤通学や習い事・観光・スポーツ・レジャーなど、他地域から東彼杵町を訪れる人々の数「交流人口」を増やしていくことも重要です。「二流の田舎」として魅力あるコンテンツを生み出し、広く発信していきます。

## 定住支援事業

東彼杵町ではさまざまな定住支援事業をおこなっています。

住宅に関しては、短期間滞在し、町での生活環境などを確認できるお試し住宅「大迫の宿」、町内に定住することを目的として住宅を取得した人に支給される「持ち家奨励金制度」、空き家の提供者及び入居者に奨励金が交付される「空き家バンク」(空き家活用促進奨励金制度)、民間賃貸住宅に入居する新婚世帯への家賃補助「結婚新生活支援補助金」などの制度を整え、定住促進を図っています。



里地区にある「大迫の宿」。  
明治末期の古民家を改修した趣のある住宅は周囲の自然ともじっくり馴染む。

## 第五次東彼杵町総合計画

社会の変化は、今後ますます加速度を増していくでしょう。そのような中で、「今のまま」を維持していくのは、じつはとても困難なことでもあります。今のまま、何も変化しなくていいのではありません。まだまだ「今のままでいい」といえない部分も多く残されていますし、立ち止まることは、後退を意味します。時代の流れに合わせて、試行錯誤を続けていかなければならないのです。現状の良さを維持強化し、課題をひとつひとつ解決していくために、平成二十六年から十カ年の「第五次東彼杵町総合計画」を進めており、少しずつ成果が上がっています。



十年後も

「今のまままでいこう」

といえる町へ

せめる

つなぐ

まもる

## 10年後も魅力をつくり育てるまちへ

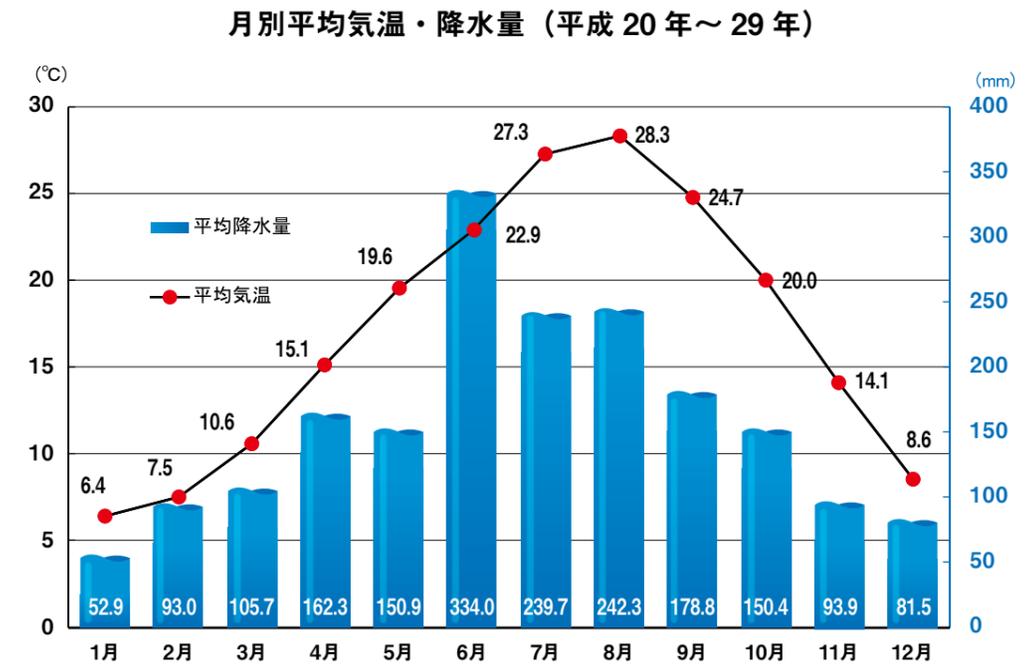
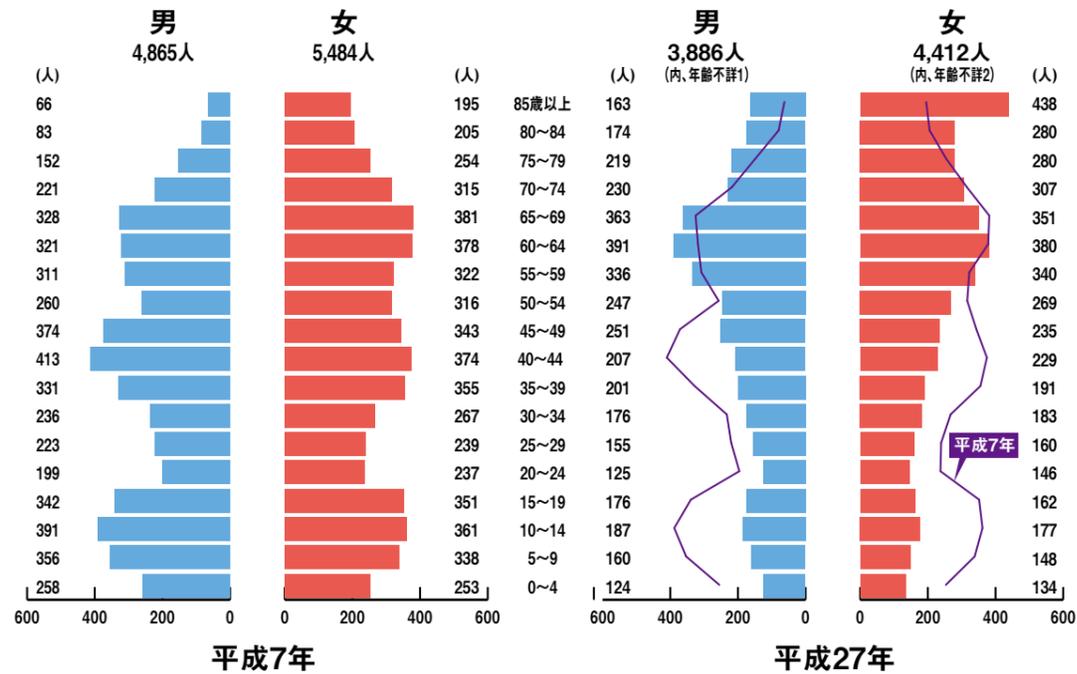
10年後も新たな魅力的な資源や、既存資源を活用し高められるまちを目指します。

## 10年後も快適な日々をまもるまちへ

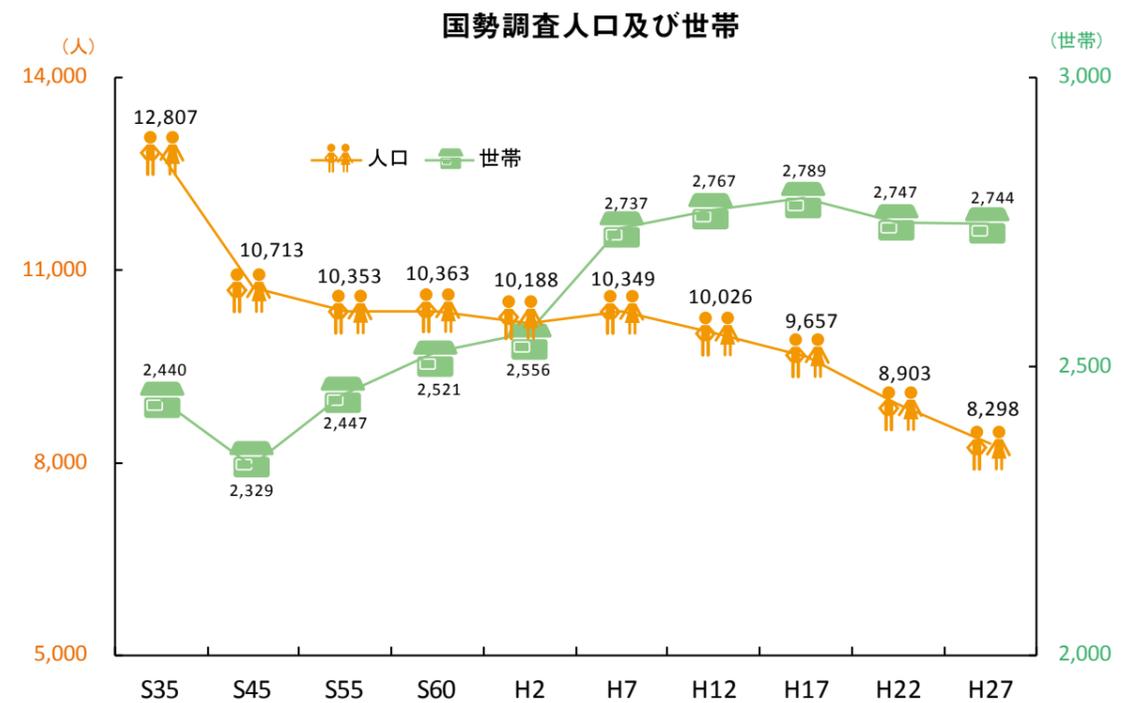
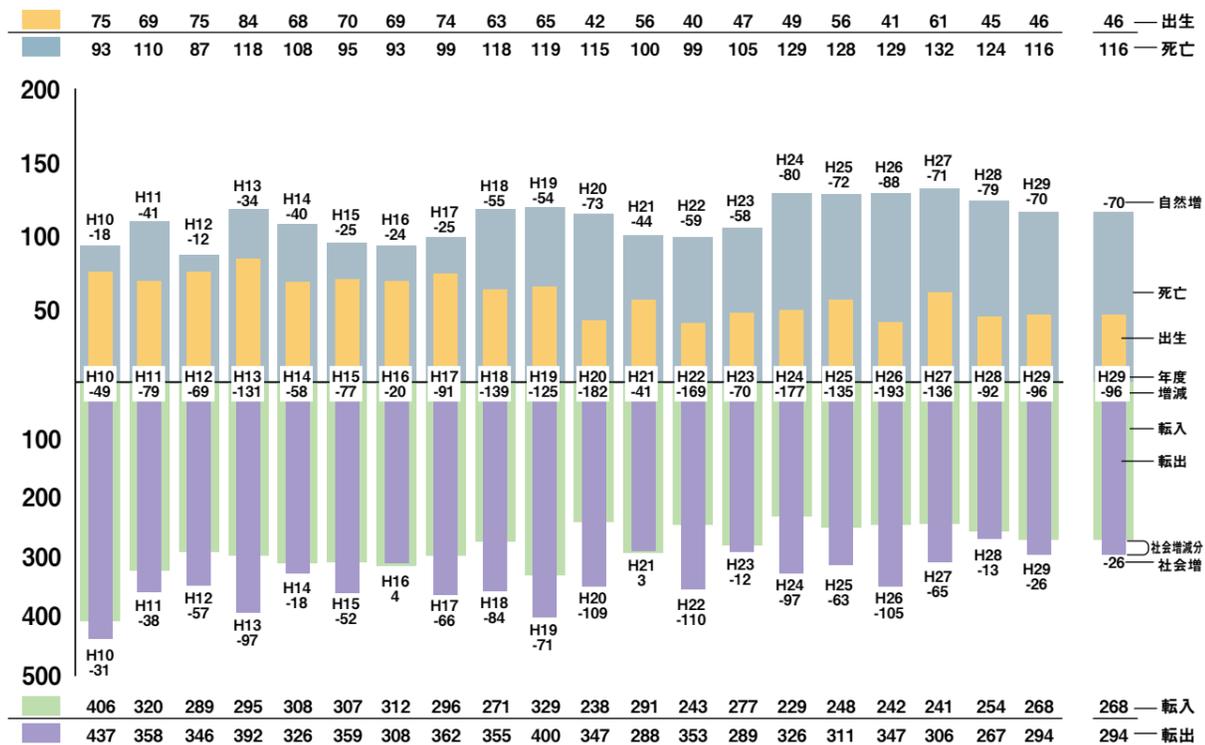
安心安全に過ごすことができ、美しい景観を町民自らが守り続けられるまちを目指します。

## 10年後も思いがつながるまちへ

世代間交流の充実や文化の継承などを大切にしたい人と、思いが繋がるまちを目指します。



資料: 気象庁データ (大村)



資料: 国勢調査

## 歴代議会議長

歴代	歴代議会議長	就任期間
初代	紙谷 庄市	S34.5.31 ~ S36.5.31
2	紙谷 庄市	S36.5.31 ~ S38.5.21
3	渡辺 雅介	S38.5.25 ~ S40.5.21
4	山内胖次郎	S40.5.22 ~ S42.5.21
5	紙谷 庄市	S42.5.25 ~ S46.5.21
6	後城 一郎	S46.5.31 ~ S50.5.21
7	後城 一郎	S50.5.29 ~ S54.5.21
8	寺井 正守	S54.5.25 ~ S58.5.21
9	山田 一男	S58.5.26 ~ S62.5.21
10	中山 周雄	S62.5.27 ~ H3.5.21
11	浪瀬 正弘	H3.5.27 ~ H4.3.14
12	紙谷 修	H4.3.31 ~ H7.5.21
13	紙谷 修	H7.5.31 ~ H11.2.15
14	林原 正和	H11.2.15 ~ H11.5.21
15	林原 正和	H11.5.28 ~ H15.5.21
16	田川 勝一	H15.5.28 ~ H19.5.21
17	森 敏則	H19.5.25 ~ H23.5.21
18	森 敏則	H23.5.27 ~ H27.5.21
19	後城 一雄	H27.5.27 ~ R1.5.21
20	吉永 秀俊	R1.5.28 ~ 在任中

## 歴代議会副議長

歴代	歴代議会副議長	就任期間
初代	山内胖次郎	S34.5.31 ~ S36.5.31
2	山内胖次郎	S36.5.31 ~ S38.5.21
3	山内胖次郎	S38.5.25 ~ S40.5.21
4	紙谷 庄市	S40.5.22 ~ S42.5.21
5	森山喜久一	S42.5.25 ~ S46.5.21
6	高月 安治	S46.5.31 ~ S50.5.21
7	寺井 正守	S50.5.29 ~ S54.5.21
8	松山俊太郎	S54.5.25 ~ S58.5.21
9	松山俊太郎	S58.5.26 ~ S62.5.21
10	角 昌助	S62.5.27 ~ H3.5.21
11	紙谷 修	H3.5.27 ~ H4.3.30
12	福永 秋吉	H4.3.31 ~ H7.5.21
13	林原 正和	H7.5.31 ~ H11.2.15
14	酒井 夏次	H11.2.15 ~ H11.5.21
15	酒井 夏次	H11.5.28 ~ H11.5.21
16	大安 孝義	H15.5.28 ~ H19.5.21
17	後城 一雄	H19.5.25 ~ H23.5.21
18	本下 利之	H23.5.27 ~ H27.5.21
19	堀 進一郎	H27.5.27 ~ H29.5.29
20	橋村 孝彦	H29.6.13 ~ R1.5.21
21	森 敏則	R1.5.28 ~ 在任中

## 歴代町長

歴代	歴代町長	就任期間
初代	山口 前能	S34.5.22 ~ S38.5.21
2	山口 前能	S38.5.22 ~ S42.5.21
3	松尾 関市	S42.5.22 ~ S46.5.21
4	松尾 関市	S46.5.22 ~ S50.5.21
5	松尾 関市	S50.5.22 ~ S54.5.21
6	松尾 関市	S54.5.22 ~ S58.5.21
7	松尾 関市	S58.5.22 ~ S62.5.21
8	池田 優	S62.5.22 ~ H3.5.21
9	池田 優	H3.5.22 ~ H7.5.21
10	池田 優	H7.5.22 ~ H11.5.21
11	池田 優	H11.5.22 ~ H15.5.21
12	紙谷 修	H15.5.22 ~ H19.5.21
13	紙谷 修	H19.5.22 ~ H23.5.21
14	渡邊 悟	H23.5.22 ~ H27.5.21
15	渡邊 悟	H27.5.22 ~ R1.5.21
16	岡田伊一郎	R1.5.22 ~ 在任中

## 歴代助役（副町長）

歴代	歴代助役	就任期間
初代	松尾 関市	S34.5.31 ~ S38.5.30
2	松尾 関市	S38.5.31 ~ S42.4.1
3	福田 四郎	S42.7.1 ~ S46.6.30
4	福田 四郎	S46.7.1 ~ S50.6.30
5	福田 四郎	S50.7.1 ~ S51.6.30
6	岩崎 四郎	S51.8.1 ~ S55.7.31
7	岩崎 四郎	S55.8.1 ~ S57.7.1
8	樋口 増市	S57.7.2 ~ S61.12.26
9	朝長昭一郎	S62.7.2 ~ H3.6.30
10	朝長昭一郎	H3.7.1 ~ H7.6.30
11	樋口 希輝	H7.7.1 ~ H11.6.30
12	樋口 希輝	H11.7.1 ~ H15.5.21
13	宇都 繁敏	H15.7.1 ~ H19.6.30
14	宇都 繁敏	H19.7.1 ~ H21.3.31
15	川添 要介	H22.4.1 ~ H23.5.21
16	小山田正一	H23.7.1 ~ H27.6.30
17	三根 貞彦	R1.7.1 ~ 在任中

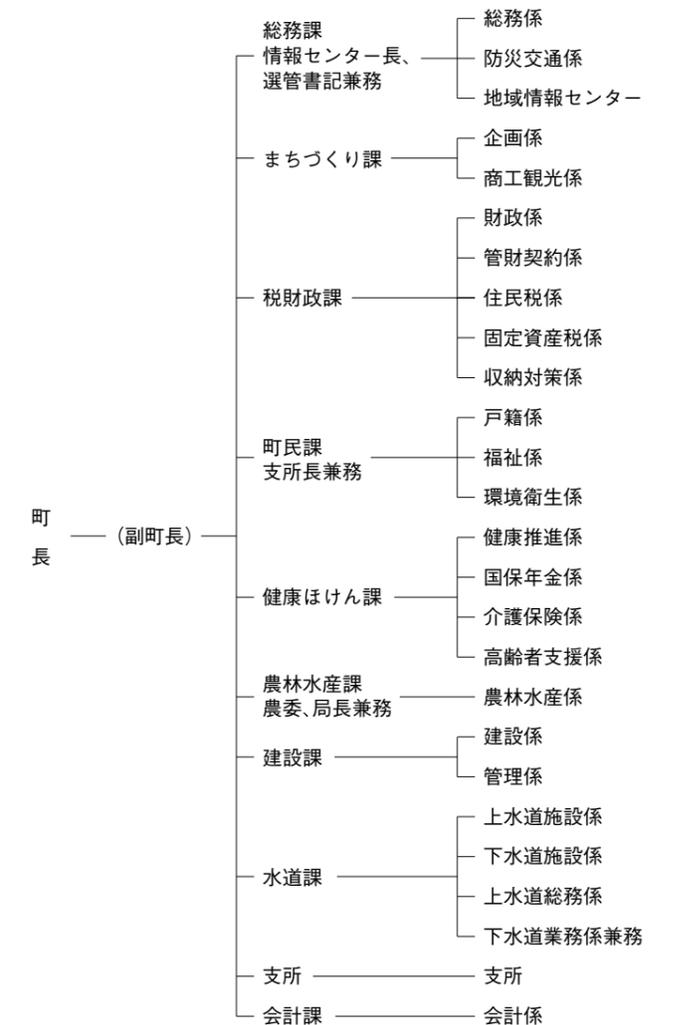
※平成 20 年 1 月 1 日から副町長に名称変更

## 歴代収入役

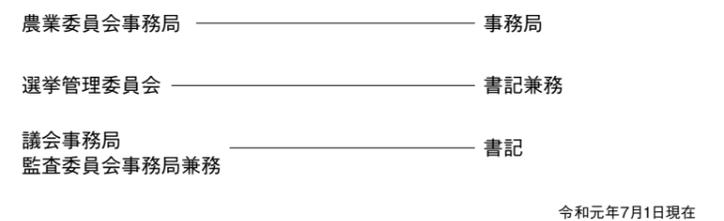
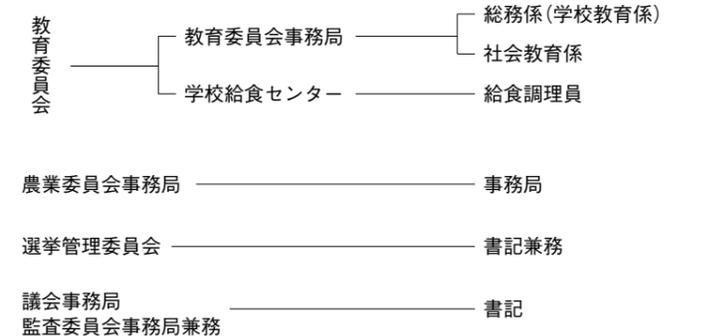
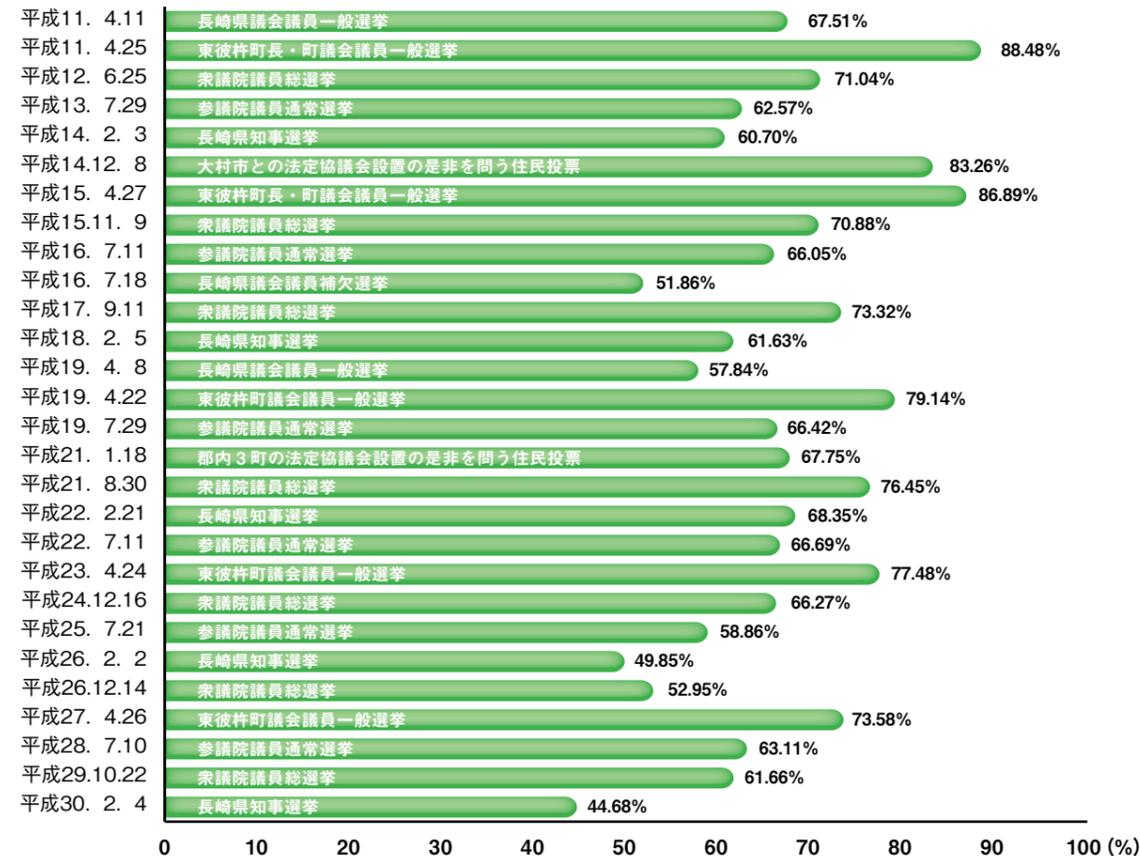
歴代	歴代収入役	就任期間
初代	福田 四郎	S36.12.16 ~ S40.12.15
2	福田 四郎	S40.12.16 ~ S42.6.30
3	岩崎 四郎	S42.7.20 ~ S46.7.1
4	岩崎 四郎	S46.7.20 ~ S50.7.1
5	岩崎 四郎	S50.7.30 ~ S51.7.31
6	樋口 増市	S51.8.1 ~ S55.7.31
7	樋口 増市	S55.8.1 ~ S57.7.1
8	谷口 圭資	S57.7.2 ~ S61.12.22
9	田添 秋義	S62.7.1 ~ H3.6.30
10	田添 秋義	H3.7.1 ~ H7.6.30
11	山本 明則	H7.7.1 ~ H11.6.30
12	山本 明則	H11.7.1 ~ H15.6.30

※平成 15 年 7 月 1 日から会計課長（会計管理者）制へ移行

## 機構図表



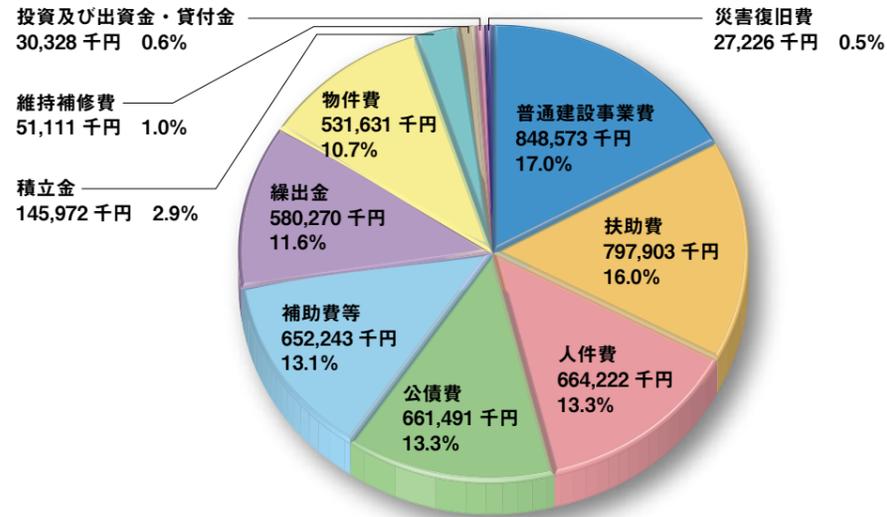
## 最近の投票率



令和元年7月1日現在

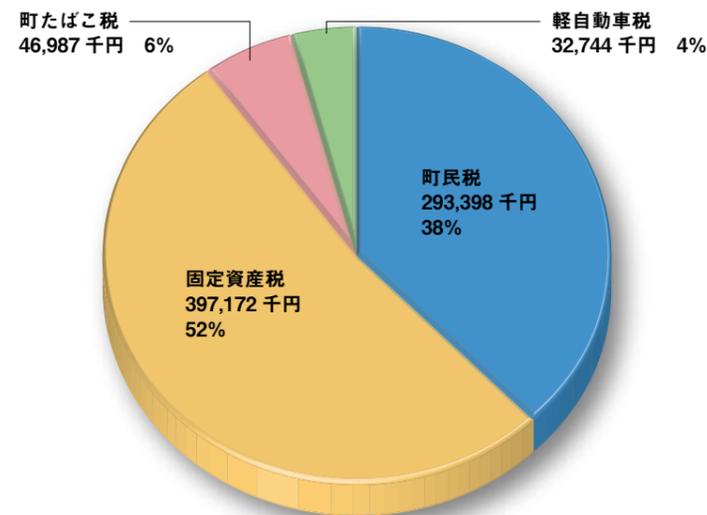
平成 29 年度 性質別歳出

総額 4,990,970 千円



平成 29 年度 町税内訳

総額 770,301 千円

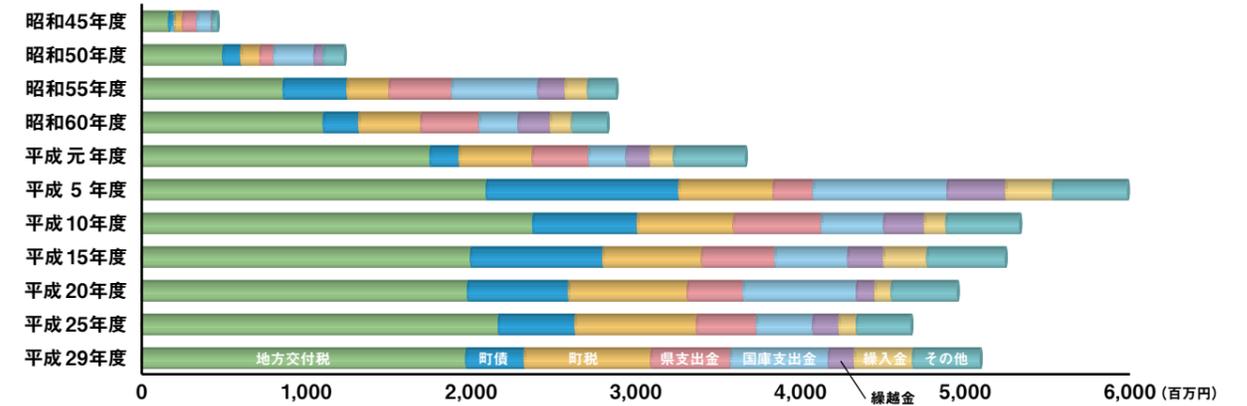


平成 29 年度 特別会計及び公営企業会計

(千円)

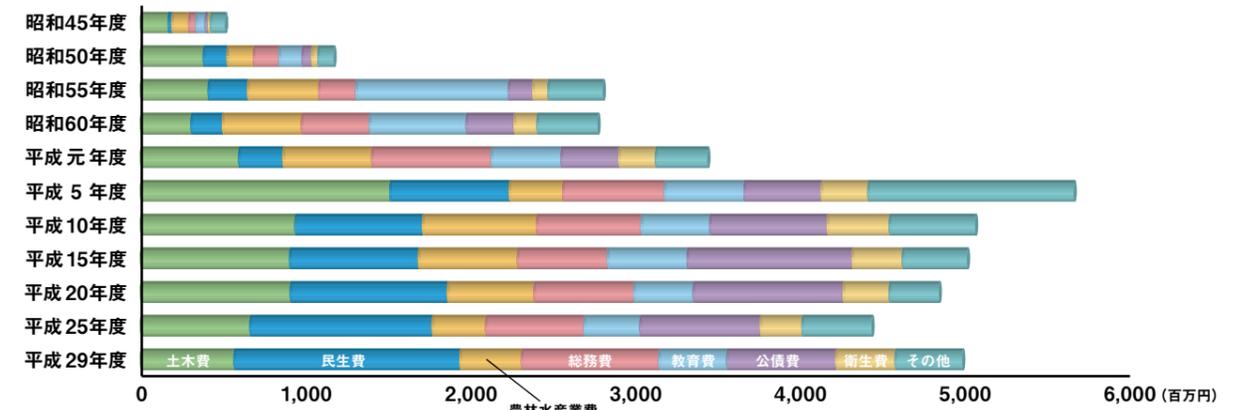
	国民健康保険事業	公共用地等取得造成事業	介護保険事業	後期高齢者医療	農業集落排水事業	漁業集落排水事業	公共下水道事業	上水道企業会計
歳入	1,464,497	357	823,618	107,594	36,613	7,225	328,612	317,622
歳出	1,403,232	49	797,241	106,402	36,613	7,225	326,686	301,420

年度別歳入構成比



年度	地方交付税	町債	町税	県支出金	国庫支出金	繰越金	繰入金	その他	合計
昭和45年度	170,775	32,300	53,897	88,443	88,952	8,949	0	31,463	474,779
昭和50年度	498,443	108,500	117,076	84,744	245,053	57,186	0	129,193	1,240,195
昭和55年度	864,211	388,000	255,948	382,672	524,911	164,838	138,000	175,766	2,894,346
昭和60年度	1,107,293	215,600	377,465	355,612	237,457	194,702	130,345	219,981	2,838,455
平成元年度	1,755,088	177,800	445,296	342,179	227,876	145,170	144,191	437,083	3,674,683
平成5年度	2,092,349	1,166,600	572,725	241,932	813,854	354,149	285,881	455,298	5,982,788
平成10年度	2,378,401	634,000	584,075	533,757	380,324	245,074	132,096	450,558	5,338,285
平成15年度	2,002,907	802,200	600,346	446,934	442,776	214,187	267,053	477,875	5,254,278
平成20年度	1,983,858	612,000	724,777	339,446	688,327	111,027	101,820	403,404	4,964,659
平成25年度	2,171,234	466,838	739,654	364,987	342,184	158,309	107,242	333,185	4,683,633
平成29年度	1,973,184	353,908	770,301	482,533	596,521	156,900	356,809	411,948	5,102,104

年度別歳出構成比



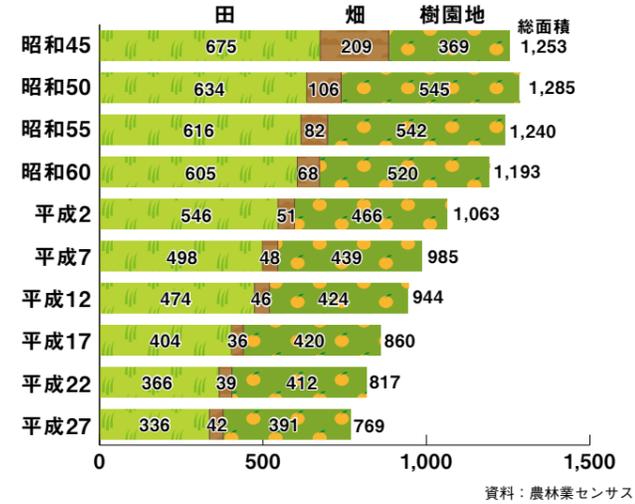
年度	土木費	民生費	農林水産業費	総務費	教育費	公債費	衛生費	その他	合計
昭和45年度	108,595	22,347	104,397	45,148	56,323	18,551	15,830	93,988	465,179
昭和50年度	382,239	141,390	162,041	155,207	141,469	57,603	39,754	99,065	1,178,768
昭和55年度	411,914	238,545	432,917	225,379	925,055	146,705	93,147	338,183	2,811,845
昭和60年度	307,477	190,777	480,136	413,001	587,018	290,942	140,649	372,020	2,782,020
平成元年度	597,026	267,129	540,693	725,065	424,784	350,537	223,428	319,380	3,448,042
平成5年度	1,514,589	724,829	326,660	616,027	484,653	467,573	285,842	1,253,971	5,674,144
平成10年度	938,398	774,837	693,704	635,997	416,194	713,535	377,150	526,347	5,076,162
平成15年度	905,968	781,862	602,596	546,640	483,764	1,001,588	305,593	397,119	5,025,130
平成20年度	910,508	953,312	527,014	606,845	360,466	909,644	281,807	306,491	4,856,087
平成25年度	665,607	1,105,898	325,426	596,888	340,202	730,992	253,438	427,050	4,445,501
平成29年度	568,673	1,369,298	373,553	833,678	412,709	661,491	360,529	411,039	4,990,970

## 農業産出額

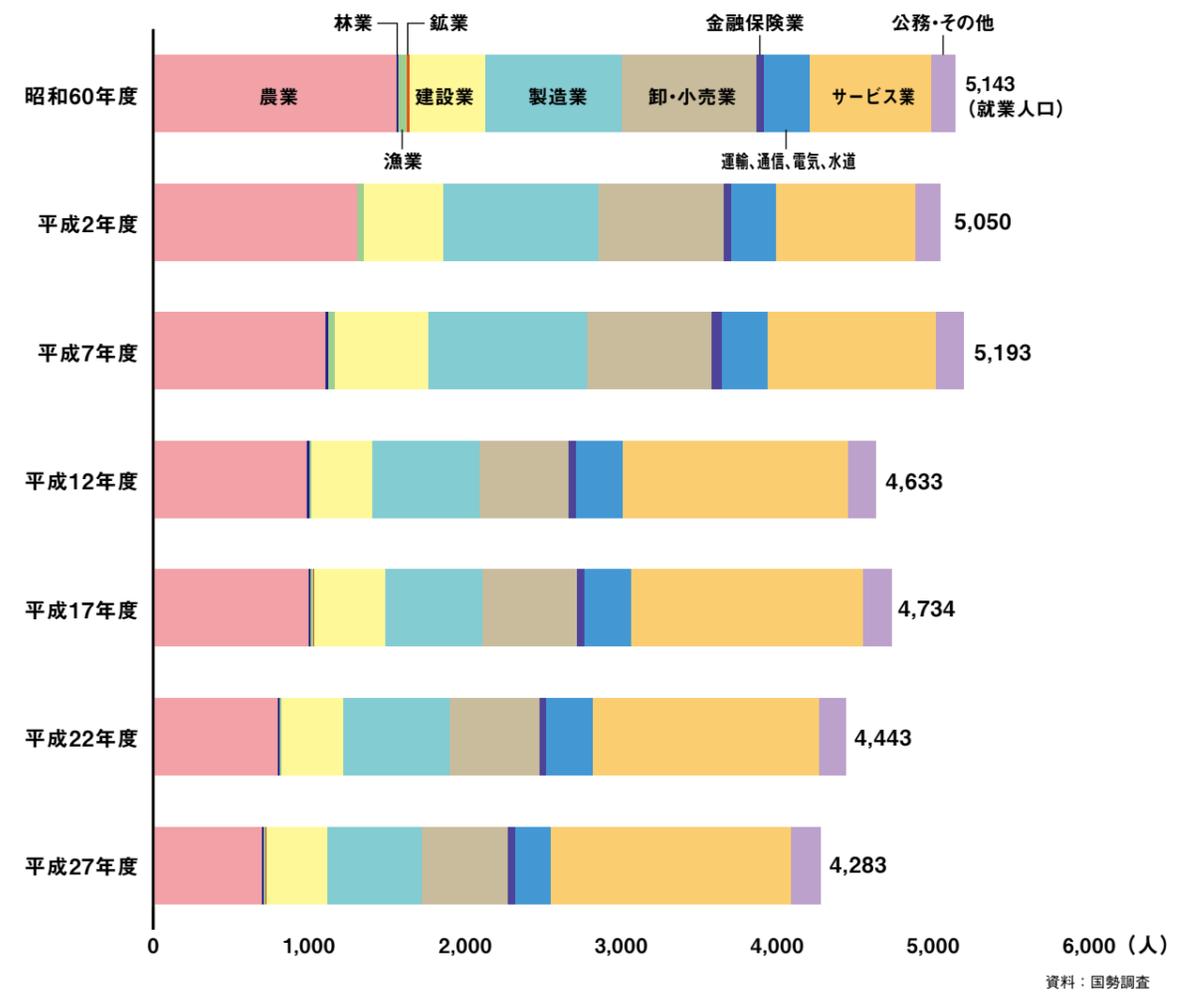
順位	農産物	産出額 (千万円)
1	工芸農作物	55
2	野菜	45
3	肉用牛	40
4	米	35
5	加工農産物	20
6	果実	17
7	その他作物	10
8	いも類	3
9	その他畜産物	1

資料：第64次九州農林水産統計年報（平成28～29年）

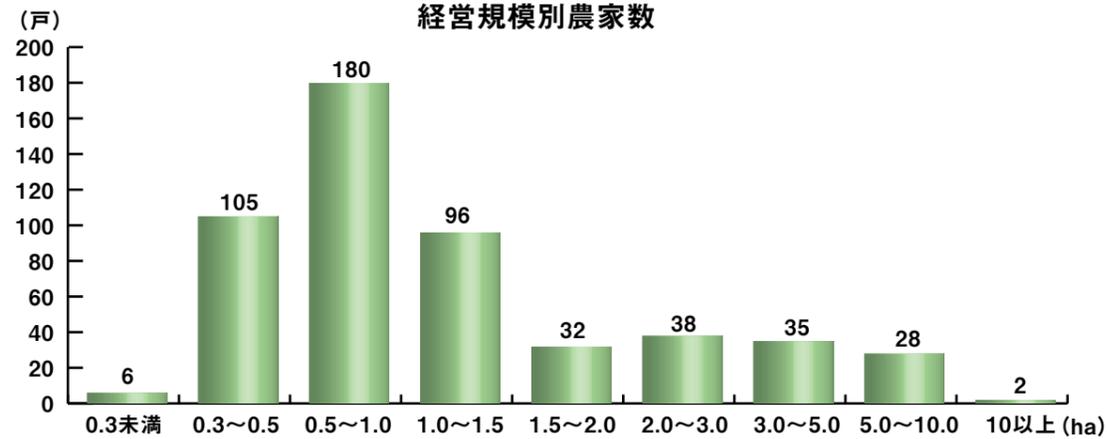
## 経営耕地別面積の推移



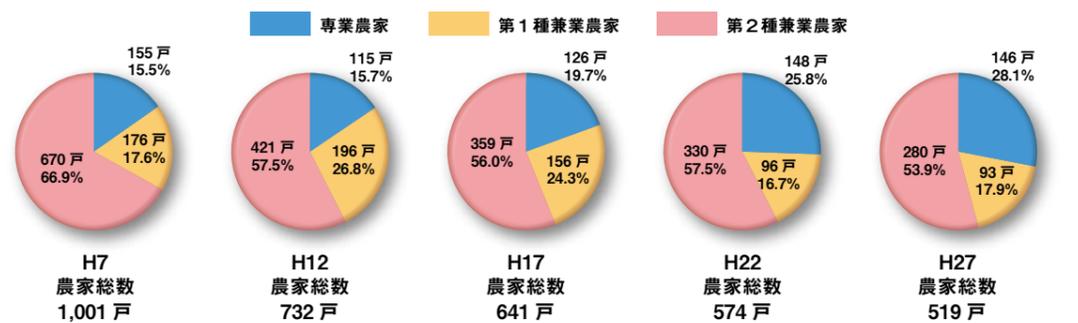
## 産業別就業者数の推移



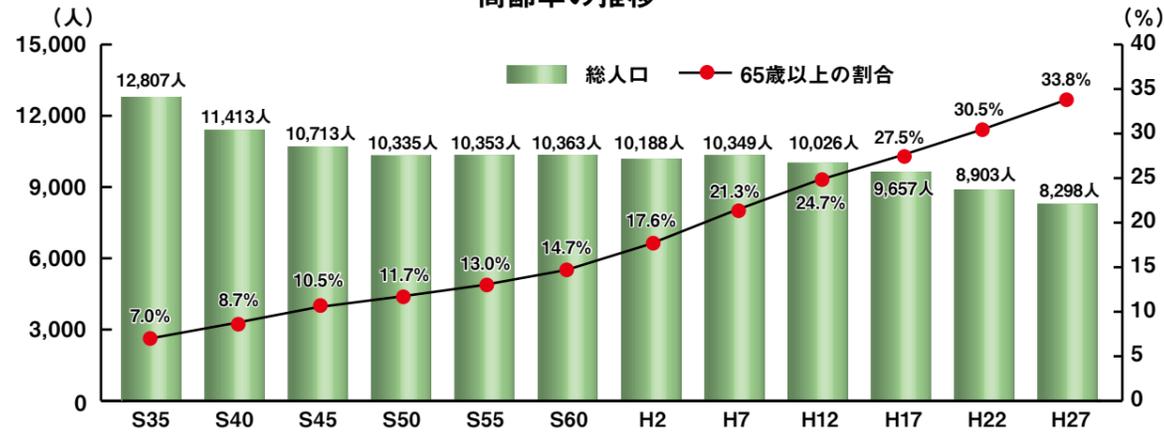
## 経営規模別農家数



## 専兼業別農家数



高齢率の推移



資料：国勢調査

国民年金被保険者状況

年度	被保険者				保険料免除者数		納付率 (%)
	第1号被保険者	任意加入被保険者	第3号被保険者	合計	法定免除	申請免除	
H20	1,649	9	447	2,105	157	317	65.2
H21	1,590	10	429	2,029	152	306	63.1
H22	1,518	11	409	1,938	162	326	65.1
H23	1,390	8	391	1,789	169	299	64.5
H24	1,326	7	390	1,723	164	318	64.3
H25	1,251	6	361	1,618	155	358	66.1
H26	1,170	8	337	1,515	148	327	69.9
H27	1,108	8	332	1,448	150	288	68.0
H28	1,068	7	316	1,391	158	255	67.6
H29	998	10	294	1,302	158	249	68.3

資料：健康ほけん課

国民年金受給状況

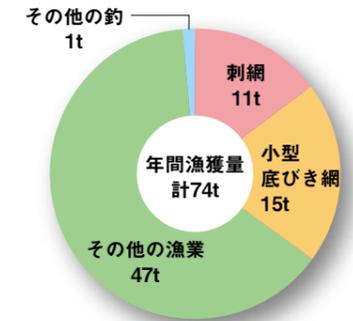
年度	受給者数 (人)						合計
	老齢・通算老齢	老齢基礎	障害・障害基礎	遺族基礎	寡婦	老齢福祉	
H20	523	1,906	276	14	8	4	2,731
H21	477	1,975	279	15	8	3	2,757
H22	443	2,020	219	15	8	2	2,707
H23	380	2,074	227	12	10	2	2,705
H24	325	2,175	224	10	7	2	2,743
H25	282	2,280	281	19	7	1	2,870
H26	250	2,349	281	13	5	1	2,899
H27	207	2,424	292	22	5	1	2,951
H28	168	2,489	286	23	6	1	2,973
H29	141	2,561	286	23	6	1	3,018

漁船数

船外機付 漁船	動力漁船			計
	3t未満	3～5t	小計	
41	4	8	12	53

資料：第64次九州農林水産統計年報（平成28～29年）

漁業種類別漁獲量



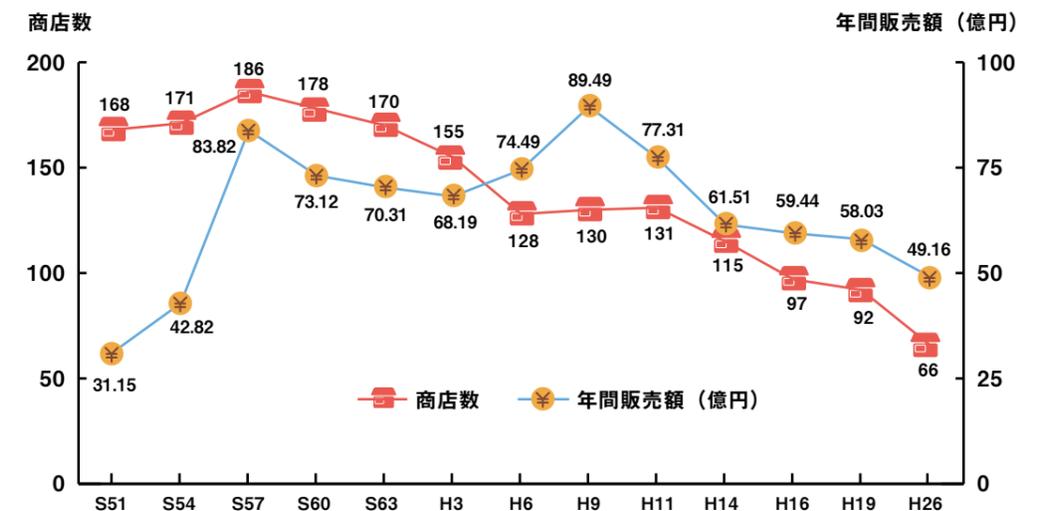
資料：第64次九州農林水産統計年報（平成28～29年）

林野面積



資料：農林業センサス

商業の状況



資料：商業統計調査

## 後期高齢者医療費支給状況

医科				歯科		調剤		食事療養	
入院		入院外		件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
2,178	971,920	24,123	335,393	3,693	45,716	8,446	115,377	2,124	42,947

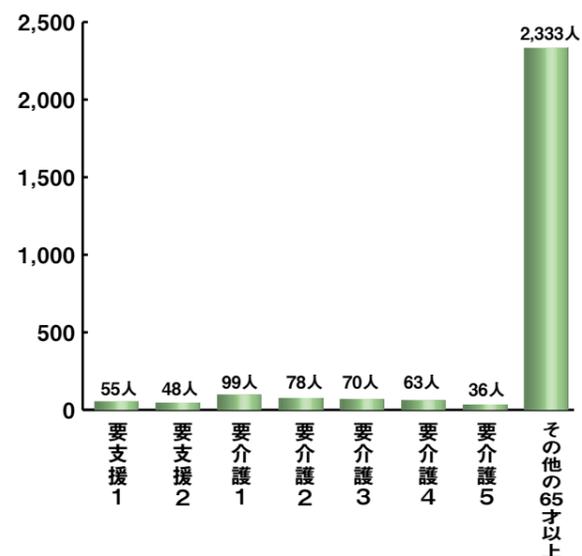
訪問看護		療養費		高額療養費		返還対象		合計	
件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)	件数	金額 (千円)
32	2,795	734	7,087	1,554	10,717	-	752	42,884	1,531,952

平成29年度

## 国民健康保険加入状況

年度	加入世帯		被保険者	
	世帯(戸)	全世帯比(%)	保険者(人)	全人口比(%)
H25年度	1,384	44.9	2,594	30.1
H26年度	1,368	44.4	2,510	29.9
H27年度	1,337	43.0	2,438	29.4
H28年度	1,312	42.1	2,304	28.2
H29年度	1,258	40.1	2,209	27.4

## 要介護認定の状況



平成29年度

## 老人福祉の状況

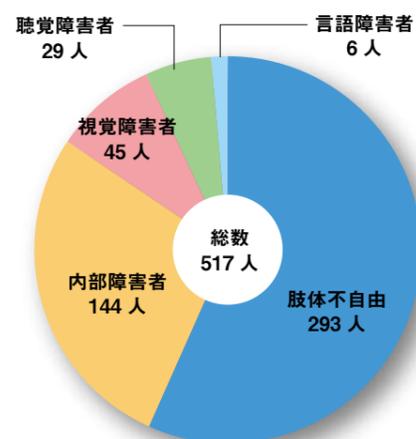
ホームヘルパー利用者数	72人
デイサービス利用者数 (認知症対応型含む)	273人
ショートステイ利用者数 (老健施設含む)	56人
老人ホーム入所者数	特別養護老人ホーム 50人
	養護老人ホーム 14人

平成29年度

## 国民健康保険給付状況

	H26年度		H27年度		H28年度		H29年度	
	件数	金額 (千円)						
総額	40,754	896,467	40,560	895,459	38,959	849,473	38,138	864,863
医療給付	38,249	762,124	37,908	762,388	36,218	716,433	35,470	731,237
療養費	1,054	7,500	1,160	6,499	1,221	6,442	1,103	5,409
出産育児一時金	5	2,100	6	2,924	8	3,360	5	2,084
葬祭費	22	440	13	260	12	240	15	300
審査支払手数料		2,185		1,270		1,831		1,550
高額療養費	1,424	122,118	1,473	122,118	1,500	121,167	1,545	124,283

## 身体障害者数の状況



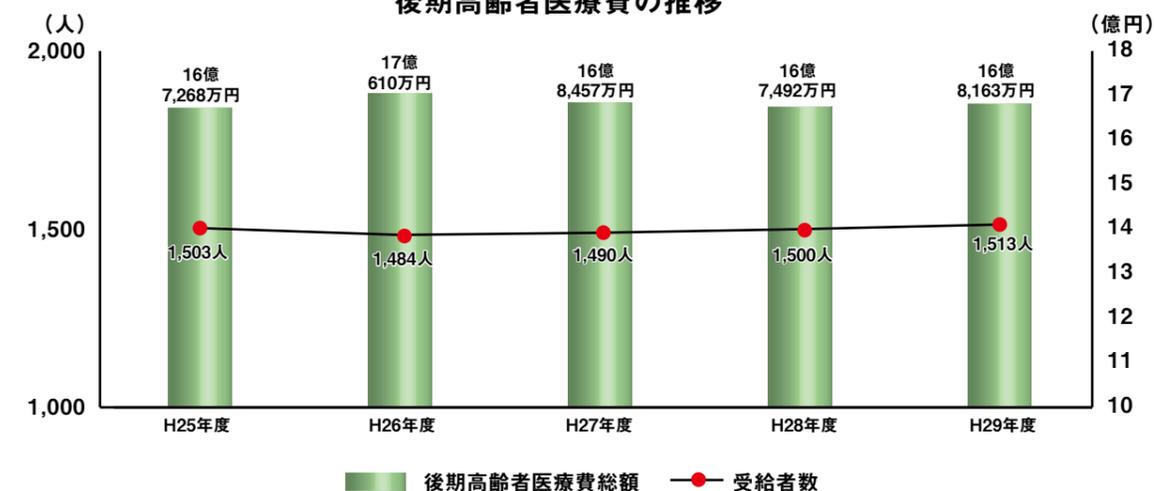
平成29年度

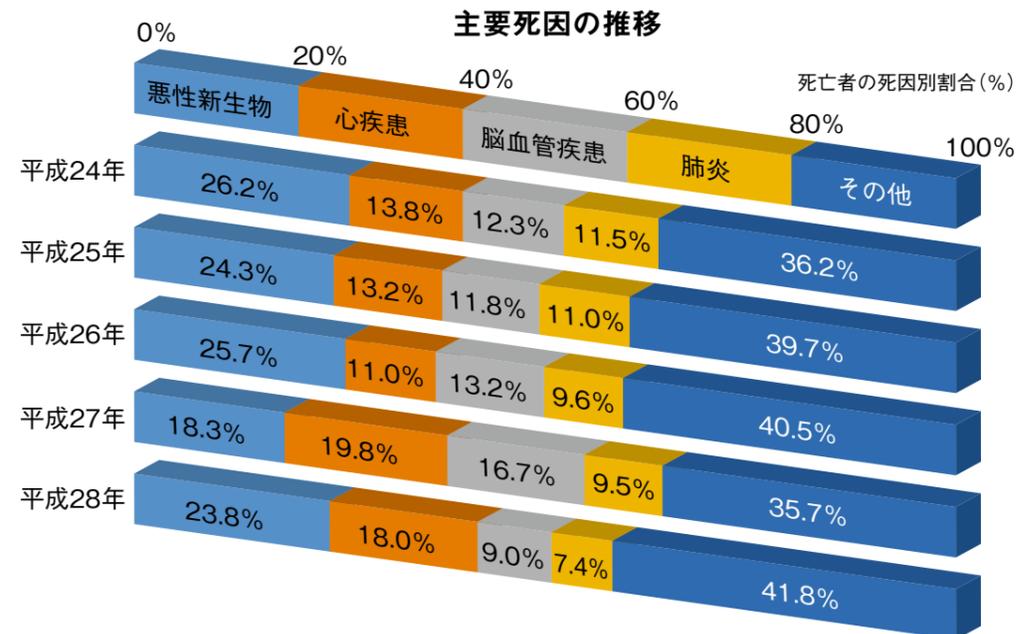
## 身体障害者福祉の状況

身体障害者手帳交付数	517人
特別児童扶養手当受給者数	25人
障害施設入所者数	18人
療育手帳交付数	125人

平成29年度

## 後期高齢者医療費の推移





資料：長崎県衛生統計年報

### 年度別健康相談等実施状況

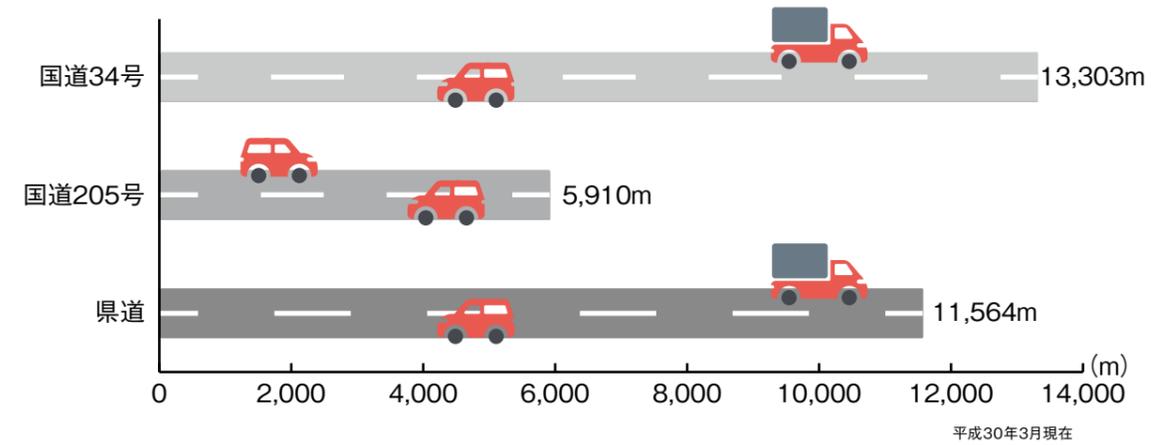
	母子相談		健康相談		健康教育	
	開催回数(回)	参加者(人)	開催回数(回)	参加者(人)	開催回数(回)	参加者(人)
平成26年度	64	372	38	567	42	826
平成27年度	65	363	36	867	40	905
平成28年度	65	334	68	621	61	455
平成29年度	68	343	65	431	45	677

### 年度別献血数

	献血可能人口	目標人数	実質人数	達成率
平成25年度	4,932	14/269	18/257	96.4%
平成26年度	4,773	12/258	13/238	92.6%
平成27年度	4,558	6/254	5/206	81.8%
平成28年度	4,433	4/243	5/213	88.0%
平成29年度	4,365	5/236	5/189	80.3%

※目標人数・実質人数について 200ml献血者/400ml献血者

### 国道・県道の状況



### 町道の状況

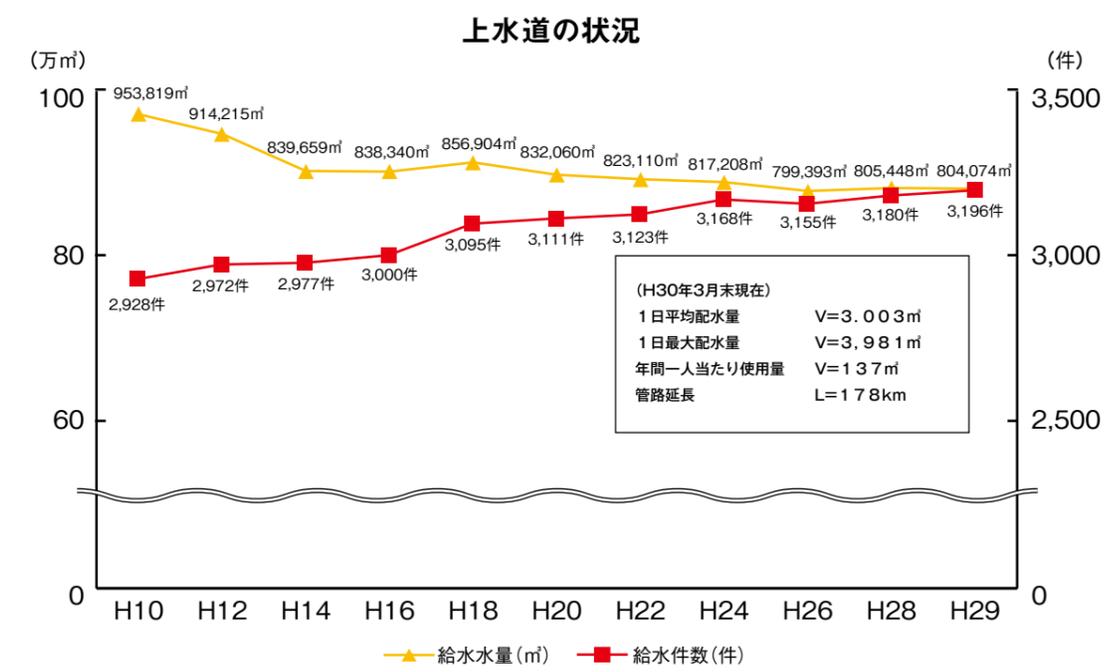
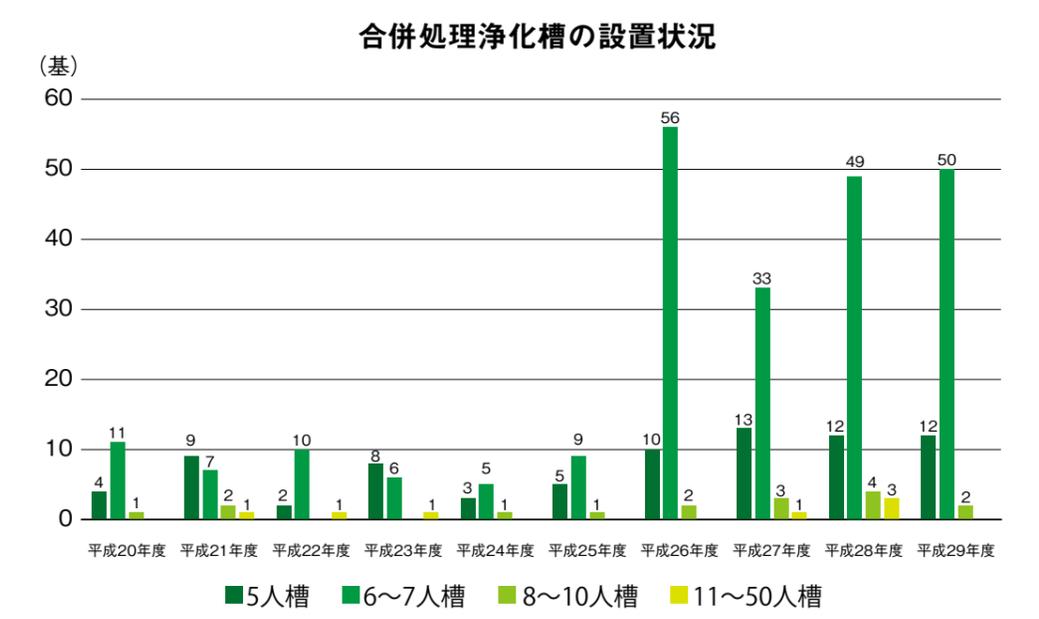
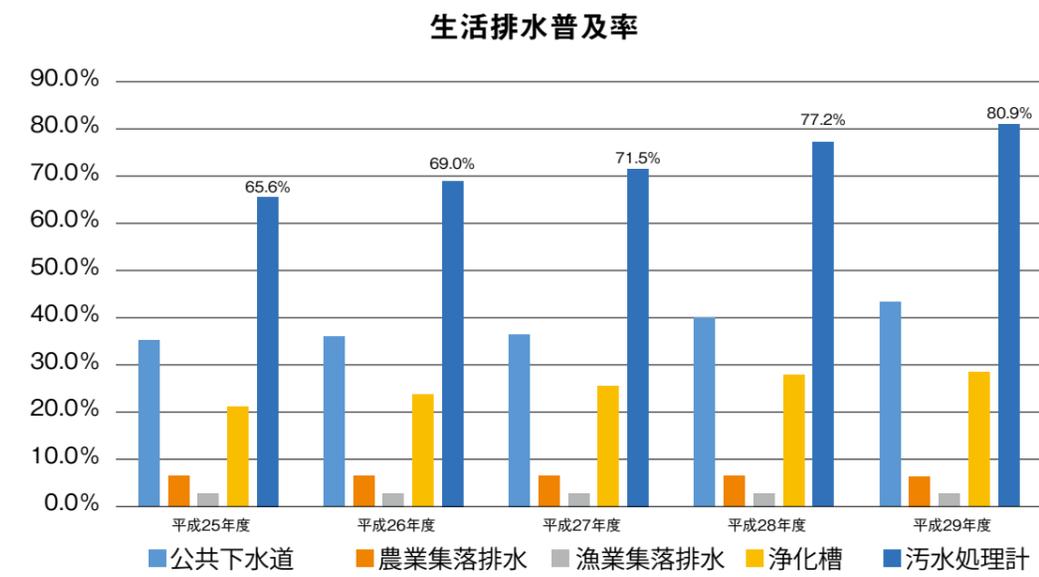
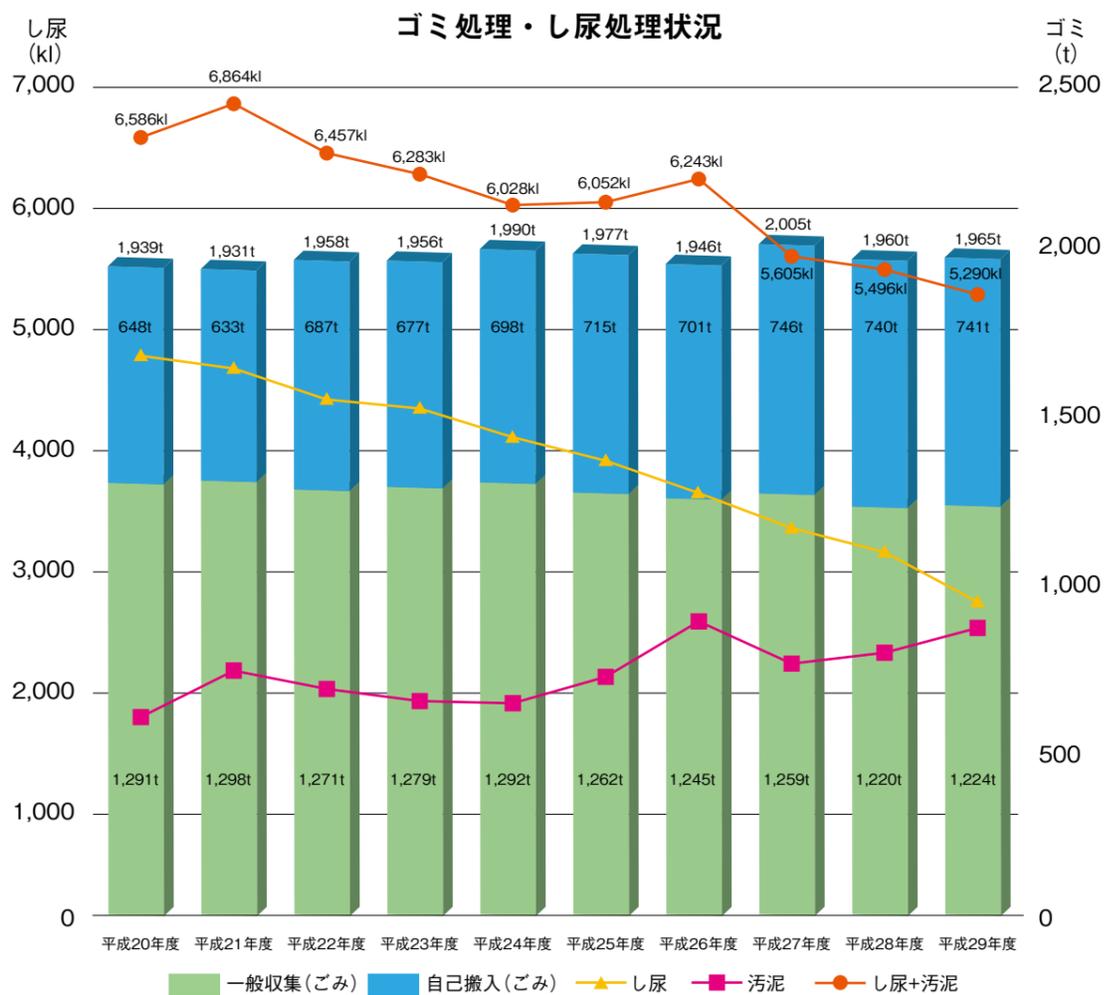
	1級町道	2級町道	その他の町道	合計
路線数(本)	7	16	215	238
道路延長(m)	34,333	37,640	153,929	225,902
橋梁数(箇所)	19	22	112	153
橋梁延長(m)	359	427	1,206	1,992
道路実延長(m)	34,280	37,640	153,378	225,298
道路敷面積(m <sup>2</sup> )	324,110	226,328	637,206	1,187,644
舗装道延長(m)	34,091	37,485	143,202	214,778
歩道延長(m)	4,333	383	866	5,582

平成30年3月現在

### 広域農道の状況

	広域農道
実区間延長(m)	8,328
橋梁数(箇所)	5
橋梁延長(m)	908
道路敷面積(m <sup>2</sup> )	71,482

平成30年3月現在



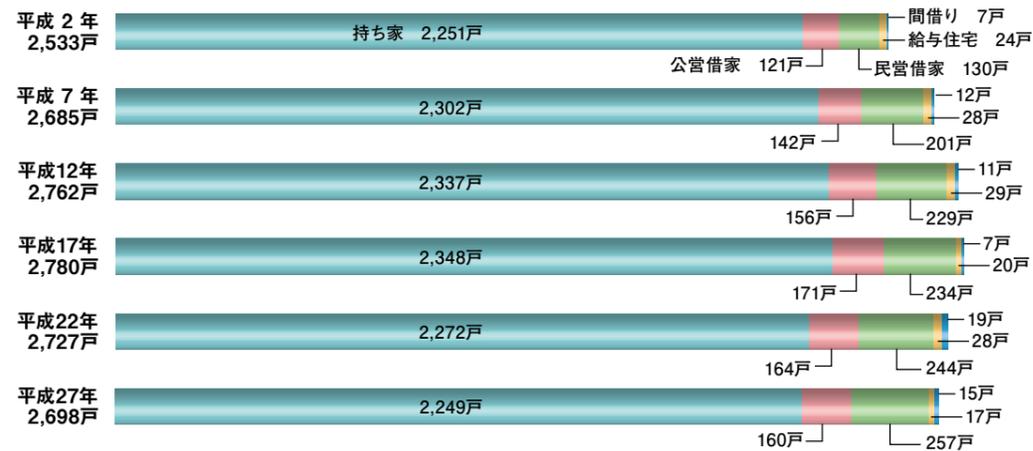
## 町営住宅

建設年度	団地名	第1種住宅	第2種住宅	計	団地別計
昭和29	蔵本A団地	4		4	6
昭和35	〃	2		2	
〃	千綿団地	4		4	4
昭和42	下川団地	4	12	16	37
昭和43	〃	4	17	21	
昭和44	駄地団地	4	5	9	21
昭和45	〃	3	9	12	
昭和49	白井川団地	5	5	10	42
昭和50	〃	15		15	
昭和51	〃		10	10	
昭和52	〃	7		7	
平成2	蔵本B団地	6	6	12	12
平成4	そぎステーションハイツ	6	6	12	12
小計		64	70	134	134
平成7	新白井川団地	(特定公共賃貸住宅) さくら棟			12
平成10	〃	(特定公共賃貸住宅) つばき棟			8
平成12	〃	(特定公共賃貸住宅) ぼたん棟			16
小計					36
平成20	セントラルハイツそぎ	(地域活性化住宅) 1SDK			5
〃	〃	(地域活性化住宅) 2LDK			2
〃	〃	(地域活性化住宅) 3LDK			2
平成21	〃	(地域活性化住宅) 1SDK			3
〃	〃	(地域活性化住宅) 2LDK			3
小計					15
合計					185

※内、政策空家が下川団地に17戸（建設S42年度9戸、建設S43年度8戸）

平成30年3月現在

## 一般住宅の種類



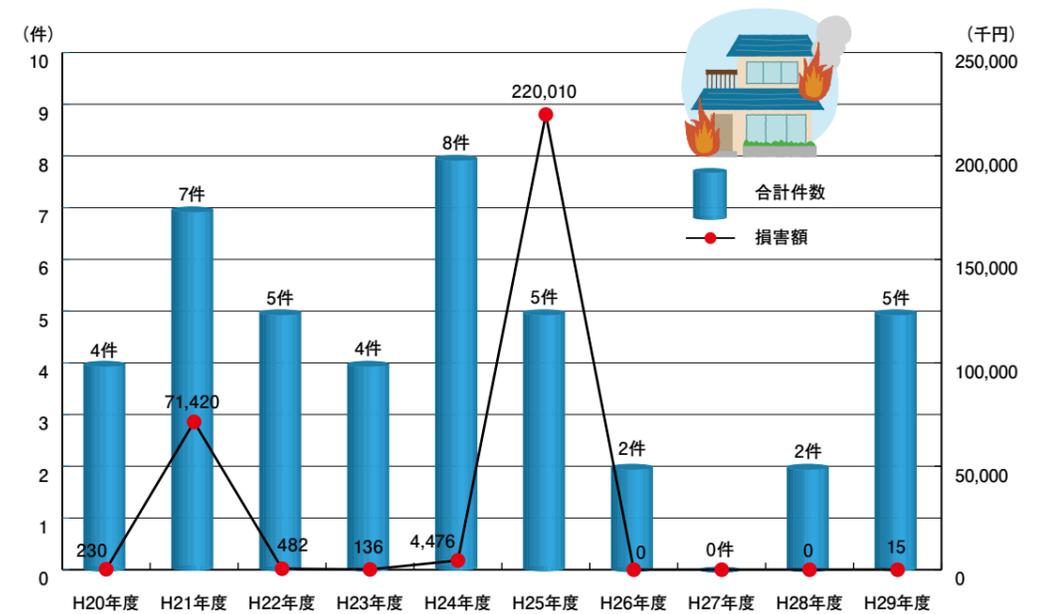
資料：国勢調査

## 消防団概要

分団	団員数(人)	所轄区域	積載車及びポンプ車(台)	小型動力ポンプ(台)
本 団	20	全域	-	-
1分団	52	一ツ石・里・木場・蕪	2	2
2分団	58	中岳・平似田・駄地・瀬戸	2	2
3分団	44	遠目・千綿宿・八反田・太ノ浦	2	2
4分団	36	彼杵宿	2	1
5分団	48	法音寺・三根・川内	2	2
6分団	48	坂本・中尾・菅無田	2	2
7分団	31	蔵本	2	2
8分団	36	口木田・大音琴・小音琴	2	2
合 計	373		16	15

平成30年3月31日現在

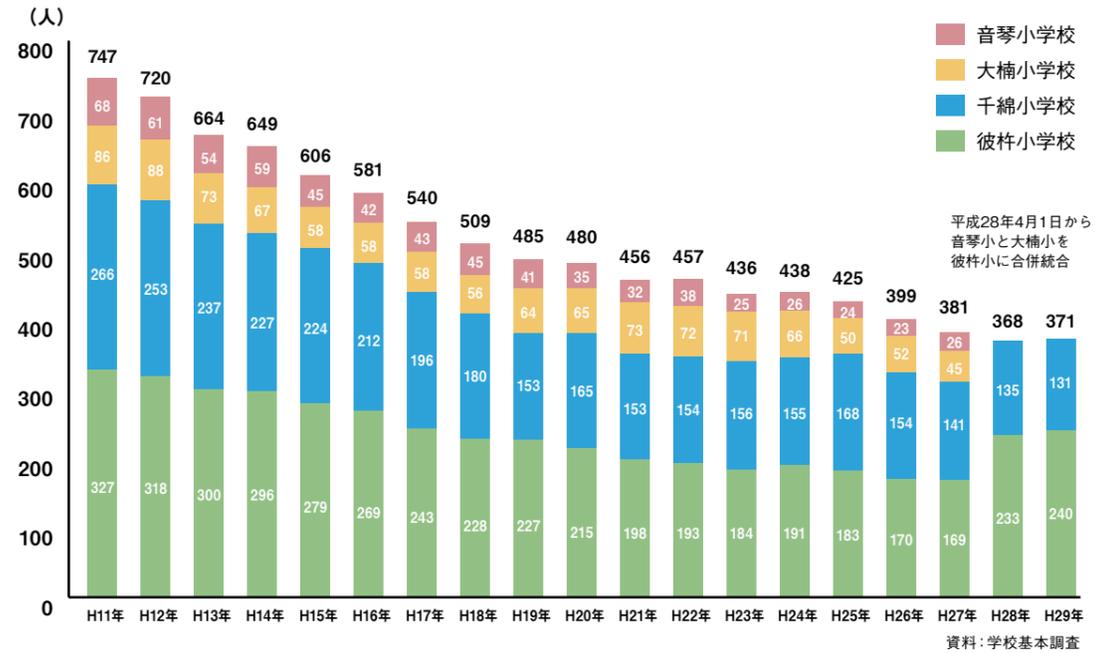
## 火災発生状況



## 東彼杵町 各種施設

- |   |  |
|---|--|
| <b>東彼杵町役場</b><br>東彼杵町蔵本郷 1850-6 0957-46-1111 (代)  | <b>東彼杵町立東彼杵中学校</b><br>東彼杵町蔵本郷 1666 0957-46-0049        |
| <b>東彼杵町役場千綿支所</b><br>東彼杵町駄地郷 148 0957-47-1111     | <b>東彼杵町社会福祉協議会</b><br>東彼杵町彼杵宿郷 706-4 0957-46-0619      |
| <b>東彼杵町教育委員会</b><br>東彼杵町彼杵宿郷 706-4 0957-46-0353   | <b>東彼地区保健福祉組合</b><br>東彼杵町蔵本郷 95-1 0957-46-1960         |
| <b>東彼杵町総合会館</b><br>東彼杵町彼杵宿郷 706-4 0957-46-0114    | <b>長崎県央農業協同組合東そのぎ支店</b><br>東彼杵町三根郷 904-1 0957-46-0039  |
| <b>教育センター分室・図書館</b><br>東彼杵町彼杵宿郷 483 0957-46-0705  | <b>長崎県農林技術開発センター茶業研究室</b><br>東彼杵町中尾郷 1414 0957-46-0033 |
| <b>彼杵児童体育館</b><br>東彼杵町彼杵宿郷 501 0957-47-1587       | <b>大村湾漁業協同組合東彼杵支所</b><br>東彼杵町大音琴郷 93 0957-46-1484      |
| <b>千綿児童体育館</b><br>東彼杵町駄地郷 182 0957-47-1463        | <b>東彼商工会東彼杵支所</b><br>東彼杵町彼杵宿郷 483 0957-46-1700         |
| <b>東彼杵町町民グラウンド</b><br>東彼杵町千綿宿郷 93-1               | <b>川棚警察署瀬戸警察官駐在所</b><br>町瀬戸郷 1192-1 0957-47-0747       |
| <b>新港グラウンド</b><br>東彼杵町蔵本郷 1708-9                  | <b>川棚警察署大楠警察官駐在所</b><br>三根郷 2826-3 0957-46-1738        |
| <b>東彼杵町歴史民俗資料館</b><br>東彼杵町彼杵宿郷 430-5 0957-46-1632 | <b>川棚警察署東彼杵警察官駐在所</b><br>東彼杵町蔵本郷 1755-2 0957-46-0043   |
| <b>東彼杵町立彼杵小学校</b><br>東彼杵町蔵本郷 1881 0957-46-0038    | <b>佐世保市東消防署東彼出張所</b><br>東彼杵町大音琴郷 187-1 0957-20-1119    |
| <b>東彼杵町立千綿小学校</b><br>平似田郷 740 0957-48-0821        |  |

## 小学校児童数の推移と現況



区分	学級数 (クラス)	生徒数 (人)			教員数 (人)
		男	女	計	
総数	20	191	180	371	30
彼杵小学校	11	125	115	240	17
千綿小学校	9	66	65	131	13

区分	学級数 (クラス)	生徒数 (人)			教員数 (人)
		男	女	計	
総数	11	106	97	203	32
彼杵中学校	8	69	59	128	21
千綿中学校	3	37	38	75	11

資料: 平成29年学校基本調査

## 中学校生徒数の推移と現況

